

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 5月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	低電導度廃液系タービン建屋サンプ(A)ポンプ(C)出口側逆止弁において、動作不良(開固着)によりタービン建屋サンプ(A)ポンプ(A)から移送した水がタービン建屋サンプ(A)ポンプ(C)に逆流していることが認められたため、当該出口側逆止弁を点検・修理。	GⅢ	5月10日
2	4号機	換気空調系非常用ディーゼル発電設備(A)給気フィルターにおいて、フィルター差圧交換の基準値(0.245kPa)に至ったことが認められたため、当該フィルターを交換・修理。	GⅢ	5月11日
3	その他	2021年度下期自組織点検において、需要箇所委託(1件)の契約手続きが書面により行われていなかったことが確認されたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	5月12日